

災害は、家族がそろっている時に発生するとは限らず、家族がバラバラにいる時に起きる可能性もあります。日頃から必要な準備をしておくとともに、災害が発生したら落ち着いて、避難・安否確認などの行動をとりましょう。

日頃から・・・

- あらかじめ、災害時にどの**親戚や知人**等に連絡をするか、また、どの**連絡方法**を利用するかを家族みんなで決めておきましょう。
- ふだんから、自宅・学校・職場の近くや、通勤通学途中にある**避難所の場所**を、家族で確認しておきましょう。
- 保育園、幼稚園、学校における、災害時の**子どもの引き取り**に関する取り決めを、確認しておきましょう。

災害が発生したら・・・

- 被災した場合には、自分の状況を、**自分から家族や知人に知らせるとともに、家族の安否を確認**することが重要です。ただ、災害発生時に電話が殺到すると、被災地域内における電話がつながりにくくなり、安否確認や、消防、警察への連絡等に支障が発生します。友達同士、親戚同士などで安否情報を素早く正確にリレーすることが大切です。安否確認には、**災害用伝言ダイヤル171などのサービス**を活用しましょう。
- 学校や職場で被災した場合は、**先生や防災担当の方の指示**に従いましょう。
- 家族の安否と周りの安全が確認できたら、今いる場所で、周囲の人たちと力を合わせて、**救出・救護活動などに協力**しましょう。

安否確認の方法

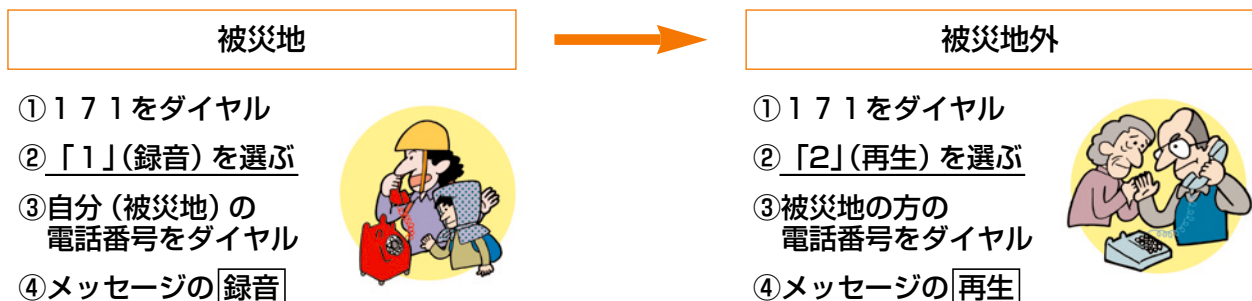
- 安否確認の主な方法には、次のようなものがあります。体験利用などの機会をとらえて、**実際の使い方**を覚えておきましょう。

171
災害用伝言ダイヤル

(携帯)
災害用伝言板サービス

web171
災害用ブロードバンド伝言板

- 「**171災害用伝言ダイヤル**」の利用方法（例：被災地から録音し、被災地外で聞く場合）



詳しくは ☞ 「災害時の電話利用方法」(社)電気通信事業者協会：<http://www.tca.or.jp/infomation/disaster.html>